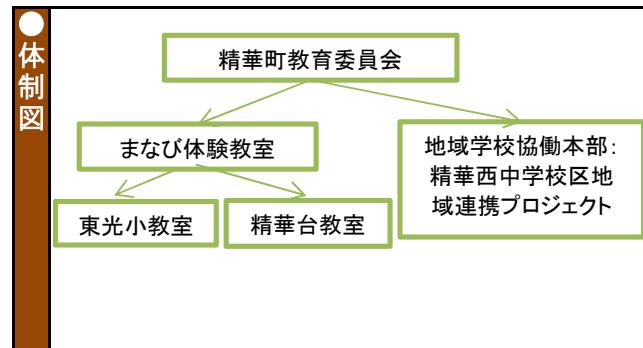


地域と学校が協働して創る、 子どもたちを心豊かで健やかに育てる環境づくり

●活動名		●関係する学校名				
京都府精華町		精華西中学校区地域連携プロジェクト				
協働活動開始年度	平成 25 年度	関係学校数	3 校	のべ学級数	53 学級	のべ児童・生徒数 1689 人
活動区分	学校支援活動		—			—
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数	3人
学校運営協議会	—		—		3人	—
指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無	334人	令和3年3月設置予定
参考URL	http://www.kyoto-be.ne.jp/seikanisi-ihs/cms/?page_id=13					
●連絡先	精華町教育委員会教育部生涯学習課					
●連絡先	0774-95-1907					



●活動の概要・経緯	<p>平成25年度に学校支援地域本部(現・地域学校協働本部)を立ち上げ、地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動を行っている。精華まなび体験教室については、平成20年度に精華台教室、平成23年度に東光小教室を立ち上げ、子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、文化活動やスポーツ活動などを地域の方々の協力を得て実施することにより、地域社会の中で、子どもたちを心豊かで健やかに育てる環境づくりを推進している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部事業一部活動支援、花壇整備、除草活動、校内清掃、図書室整備、登下校見守り活動、漢検・数検指導 ・精華まなび体験教室－文化活動、スポーツ活動、体験活動、世代間交流
-----------	---

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ・部活動支援・学校環境整備・図書環境整備・読み聞かせ(小・中学校)等様々な活動
- ・登下校の見守り活動等による児童生徒の安全確保
- ・漢字検定・算数検定受験に向けた学習会を実施し、放課後の家庭学習習慣の定着や学ぶことに興味や関心を持たせ、学習の見通しを持ち、粘り強く取り組む意欲や子ども同士で協働し学習する態度の育成
- ・自然観察や多文化交流、音楽体験などの精華まなび体験教室の実施
- ・精華中学校コミュニティスクールのシニアスクール活動場所として、精華西中学校を活用した事業実施

【実施に当たっての工夫】

- ・コーディネーターが学校の意向をくみ取り、教職員の負担軽減となるよう考えている。
- ・地域の方の居場所にもなるように、また気軽に参加いただけるように、声掛けや意見を聞き取る工夫をしている。
- ・ボランティアが固定し新たな登録者が確保できず苦慮していた。ホームページへの掲載や毎年3月に実施しているボランティア会議の中で呼びかけたところ今年度新たな登録者が増えたことはその後の活動にも役立った。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・地域の方が、自分たちの学校だという意識を持ち、子どもたちとの交流が生まれている。
- ・ボランティアと児童・生徒が顔が見える関係を築くことで、安心・安全の確保につながっている。
- ・まなびボランティアからは子どもの想像力に驚かされ、一緒にふれ合い活動することを通して「子どもから元気をもらっている」との喜びの声が多く聞かれる。

● その他

地域住民等の連携・協働により、学校の環境整備や見守り活動を通じた安心・安全の確保、子どもたちのための体験活動機会の充実など、具体的な活動が進んできている。



花壇の植え替え（環境整備）



精華まなび体験教室（自然体験）